

令和6年第4回教育委員会議事録

開催日時	令和6年4月23日(火)
	午前9時30分～午前12時00分
場所	八潮市役所会議室4-1
出席者	教育長 井上 正人 教育長職務代理者 加藤 正道 委員 木下 史江 委員 高橋 洋一 委員 橋本 珠美
事務局出席者	教育部長 千葉 靖志 教育部理事 猪原 誠一 教育部副部長 小林 勝巳 教育部参事兼文化財保護課長 高山 治 教育部副部長兼学務課長 山内 修 教育総務課長 松本 啓介 新設小学校準備室長 柳町 貴栄 新設小学校準備室主幹 古川 剛 社会教育課長 倉林 昌也 小中一貫教育指導課長 和田 進 教育総務課庶務係長 関根 郁也

○ 開会の言葉及びあいさつ 井上教育長

会議事項

1. 会議録の作成者について

○井上教育長

会議規則第16条第1項に基づき、関根教育総務課庶務係長、松尾教育総務課庶務係主任の2名を作成者として指名します。

2. 会議録の承認について

(1) 令和6年第3回教育委員会定例会分

【出席教育委員全員が承認】

3. 教育長諸報告について [別紙のとおり]

4. 専決処分の報告について [説明者 山内教育部副部長兼学務課長]

(1) 八潮市学校運営協議会委員の委嘱について

本年4月1日の人事異動に伴いまして、学校運営協議会委員である校長先生や教頭先生が異動となった学校につきましては、新たな校長先生または教頭先生が、速やかに学校運営協議会の委員となれるよう4月開催の定例教育委員会を待たずに、教育長が専決処分させていただいたものでございます。

新たな委員の方々は、校長先生が6人、教頭先生が8人、主幹教諭が1人となっております。

なお、任期は前任者の残任期間とするものでございます。

5. 議 題

【議案第号の質疑に対応するため、竹淵スポーツ振興課長入室】

議案第20号 [説明者 松本教育総務課長]

八潮市スポーツ推進審議会委員の委嘱に係る意見聴取について

八潮市スポーツ推進審議会委員に別紙の者を委嘱したいので、八潮市 スポーツ推進審議会条例（昭和63年条例第2号）第4条の規定により、教育委員会の意見を求める。

令和6年4月23日提出

八潮市教育委員会教育長 井上 正人

提案理由 八潮市スポーツ推進審議会条例第4条の規定により、八潮市長から八潮市スポーツ推進審議会委員の委嘱に対する教育委員会の意見を求められたので、この案を提出するものである。

【資料説明】

[質 疑]

なし

[教育長が採決を行い、出席委員全員の賛成により承認される。]

【竹淵課長退室】

議案第21号 [説明者 松本教育総務課長]

八潮市入学準備金貸付審査会委員の委嘱について

八潮市入学準備金貸付審査会委員に別紙の者を委嘱したいので、八潮市入学準備金貸付条例施行規則（昭和47年教委規則第2号）第12条の規定により、議決を求める。

令和6年4月23日提出

八潮市教育委員会教育長 井上 正人

提案理由 人事異動及び任期満了に伴い、この案を提出するものである。

【資料説明】

[質 疑]

なし

[教育長が採決を行い、出席委員全員の賛成により承認される。]

議案第22号

[説明者 松本教育総務課長]

八潮市教育資金貸付審査会委員の委嘱について

八潮市教育資金貸付審査会委員に別紙の者を委嘱したいので、八潮市教育資金貸付条例施行規則（平成元年教委規則第2号）第12条の規定により、議決を求める。

令和6年4月23日提出

八潮市教育委員会教育長 井上 正人

提案理由 人事異動及び任期満了に伴い、この案を提出するものである。

【資料説明】

[質 疑]

なし

[教育長が採決を行い、出席委員全員の賛成により承認される。]

議案第23号

[説明者 松本教育総務課長]

八潮市立小中学校施設建設委員会委員の委嘱について

八潮市立小中学校施設建設委員会委員に別紙の者を委嘱したいので、八潮市立小中学校施設建設委員会規則（昭和57年教委規則第4号）第3条の規定により、議決を求める。

令和6年4月23日提出

八潮市教育委員会教育長 井上 正人

提案理由 任期満了に伴い新たに委員を委嘱したいので、この案を提出するものである。

【資料説明】

[質 疑]

なし

[教育長が採決を行い、出席委員全員の賛成により承認される。]

議案第24号 [説明者 柳町新設小学校準備室長]

八潮市学校教育審議会委員の委嘱について

八潮市学校教育審議会委員に別紙の者を委嘱したいので、八潮市学校教育審議会規則（平成19年教委規則第2号）第3条の規定により議決を求める。

令和6年4月23日提出

八潮市教育委員会教育長 井上 正人

提案理由 人事異動に伴い新たに委員を委嘱したいため、この案を提出するものである。

【資料説明】

[質 疑]

なし

[教育長が採決を行い、出席委員全員の賛成により承認される。]

議案第25号 [説明者 高山教育部参事兼文化財保護課長]

八潮市立資料館協議会委員の委嘱について

八潮市立資料館協議会委員に次の者を委嘱したいので、八潮市立資料館協議会規則（平成元年教委規則第6号）第3条の規定により議決を求める。

令和6年4月23日提出

八潮市教育委員会教育長 井上 正人

提案理由 前任者が令和6年4月30日をもって任期満了となるため、この案を提出するものである。

【資料説明】

[質 疑]

なし

[教育長が採決を行い、出席委員全員の賛成により承認される。]

議案第26号 [説明者 山内教育部副部長兼学務課長]

八潮市教育委員会専門員の委託事項等について

八潮市教育委員会専門員（以下「専門員」という。）に委託する事項等について別紙のとおり定めたいので、議決を求める。

令和6年4月23日提出

八潮市教育委員会教育長 井上 正人

提案理由 八潮市教育委員会専門員設置要綱第5条及び第6条に基づき、専門員の委託する事項及び任期について定めたいため、この案を提出するものである。

【資料説明】

[質 疑]

なし

[教育長が採決を行い、出席委員全員の賛成により承認される。]

議案第27号 [説明者 山内教育部副部長兼学務課長]

八潮市学校給食事業推進専門員の委嘱について

八潮市学校給食事業推進専門員に別紙の者を委嘱したいので、八潮市教育委員会専門員設置要綱第4条の規定により、議決を求める。

令和6年4月23日提出

八潮市教育委員会教育長 井上 正人

提案理由 新たに八潮市学校給食事業推進専門員を委嘱したいため、この案を提出するものである。

【資料説明】

[質 疑]

○加藤教育長職務代理者

任期はどのくらいを想定しているのでしょうか。

●山内教育部副部長兼学務課長

現在のところ、令和7年度末までを想定しております。

○木下委員

委嘱する委員が1名ということで、責任がとても重たいと感じますが、その辺りはどのようにお考えでしょうか。

●山内教育部副部長兼学務課長

趣旨といたしまして、大学の現場で栄養学を教えている立場として、普段教えている範囲で給食や栄養学に関する情報を教えていただければと考えておりまして、特別なことを教えていただきたいと考えているものではないので、1名の委員を委嘱するものとなっております。

[教育長が採決を行い、出席委員全員の賛成により承認される。]

議案第28号

[説明者 山内教育部副部長兼学務課長]

八潮市学校給食衛生管理委員会委員の委嘱について

八潮市学校給食衛生管理委員会委員に別紙の者を委嘱したいので、八潮市学校給食衛生管理委員会規則第4条の規定により議決を求める。

令和6年4月23日提出

八潮市教育委員会教育長 井上 正人

提 案 理 由 新たに八潮市学校給食衛生管理委員会委員を委嘱したため、この案を提出するものである。

【資料説明】

[質 疑]

○高橋委員

会議は年間どのくらい行われているのでしょうか。また、会議の内容は現在の学校給食の衛生管理に関する内容ということでしょうか。

●山内教育部副部長兼学務課長

会議の回数は3回、内容は現状の学校給食の衛生管理に関するものや各学校での疑問点などを上げていただき次の施策に繋げる内容となっております。

[教育長が採決を行い、出席委員全員の賛成により承認される。]

議案第29号

[説明者 和田小中一貫教育指導課長]

第25採択地区教科用図書採択協議会の規約等の変更について

義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律の一部を改正する法律(平成26年法律第20号)第13条第4項の規定により、採択地区が2以上の区域を併せた地域であるときは、当該採択地区内の市町村の教育委員会は、協議により規約を定め、当該採択地区内の市町村立の小学校及び中学校において使用する教科用図書の採択について協議を行なうための協議会を設けなければならないことが定められている。

令和6年度は、第25採択地区教科用図書採択協議会事務局が八潮市に設置されることから、別紙のとおり規約等の変更について、議決を求める。

令和6年4月23日提出

八潮市教育委員会教育長 井上 正人

提案理由 第25採択地区教科用図書採択協議会の運営にあたり、八潮市が事務局となることから、規約等の変更について、この案を提出するものである。

【資料説明】

[質疑]

なし

[教育長が採決を行い、出席委員全員の賛成により承認される。]

議案第30号

[説明者 和田小中一貫教育指導課長]

八潮市就学支援委員会委員の委嘱について

八潮市就学支援委員会委員に別紙の者を委嘱したいので、八潮市就学支援委員会規則(昭和62年教委規則第7号)第2条の規定により、議決を求める。

令和6年4月23日提出

八潮市教育委員会教育長 井上 正人

提案理由 前任者の任期満了に伴い、この案を提出するものである。

【資料説明】

[質 疑]

○木下委員

委員になるのは特別支援学級の先生方でしょうか。

●和田小中一貫教育指導課長

特別支援学級の主任の先生や、特別支援コーディネーターの方を委嘱しております。

[教育長が採決を行い、出席委員全員の賛成により承認される。]

6. 各部課長報告・連絡事項

●千葉教育部長

(1) 令和6年度当初予算の概要について

資料2ページをご覧ください。

八潮市の会計規模ですが、令和6年度八潮市一般会計予算は、369億4千万円で、対前年度比約25億円、6.4%の減となっております。

次に4ページをご覧ください。

目的別の歳出の状況でございますが、「10 教育費」につきましては、32億1159万5千円で、対前年度比で約2億3千万円、6.8%の減額となっております。

続きまして、令和6年度当初予算における主な事業のうち、教育委員会に係る事業につきましてご説明いたします。

7ページをご覧ください。

「02 学校施設の改修」では、令和4年度から計画的に給水管の改修を行っておりまして、今年度は、中川小学校を予定しております。

次に8ページをご覧ください。

「03 学校給食・食育事業の推進」では、給食提供事業者に対して食材費及び加工費高騰に伴う補助を引き続き行います。

また、学校給食審議会において、公設給食センターの設置に向けた基本方針の

策定について審議を行うとともに、学校給食衛生管理委員会を新たに設置し、衛生管理を中心に協議を行ってまいります。

「04 健康教育の充実」では、児童生徒の泳力の向上を図るなどを目的に、試行的に民間プールを活用し、八幡小学校の水泳授業を委託して実施します。

「05 特別支援教育の充実」では、特別支援教育の充実を図るため、通級指導教室を増設いたします。

「06 幼児教育の推進」では、幼児教育の推進を図るため、新制度幼稚園へ移行する小倉あさひ幼稚園に対し施設型給付を支給いたします。

次に9ページをご覧ください。

「08 文化財の保存・継承」では、文化財保存団体等の活動の活性化や文化財の保存・継承を図るため、大瀬の獅子舞太鼓紐補修事業に対して助成金を交付します。

(2) 令和6年3月分「市民の声ボックス」の受付及び処理状況について

教育委員会への投書は1件ございました。各課からご報告申し上げます。

●倉林社会教育課長

社会教育課への投書は1件、内容は「八幡公民館においても、やしお生涯楽習館同様（60歳以上が8割の団体に減額）に減免制度を始めてほしい」という投書内容で回答を要するものございました。

回答といたしましては、八幡公民館の減免利用にあたっては、八潮市立公民館設置及び管理条例の第15条で規定されている使用料の減免制度に基づき、その措置を行っており、免除の基準は、市や教育委員会が主催する行事に使用するとき、文化協会、スポーツ協会、レクリエーション協会、スポーツ少年団、文化財保護団体、社会福祉協議会が主催する行事に使用するとき、国、県、他自治体が主催する行事に使用するときとなっております。

また、減額の基準は、これらの免除団体の下部組織で構成される連合体が社会教育の目的のために使用するとき、公共的団体・社会福祉団体・公益的団体がその目的のために使用するとき、社会教育団体が公共の目的のために使用するときとなっております。これらの場合は2分の1の減額措置をしております。

こうしたことから、今回のご要望には添えかねぬ旨回答するとともに今後においても公民館が社会教育を基盤とした、地域づくりの拠点としてご利用いただけるようご理解をお願いしたところでございます。

●猪原教育部理事

(1) 市内小中学校の様子について

小中学校の入学式につきましては、先日無事に挙行されました。

今年度の入学者数は、小学校が715名、中学校が657名、合計1,372名の児童生徒が入学いたしました。

次に学校給食につきましては、各学校で事前にホールなどの衛生管理を徹底し、無事にスタートしております。今後も様々な委員会等も活用しながら、衛生管理を徹底し、安全安心で美味しい学校給食を提供できるよう学校と協力して進めていきたいと思っております。

次に小中一貫教育指導課・学務課の重点ポイントにつきまして何点かお伝えいたします。

1点目が社会にはばたく小中一貫教育の推進として、キャリア教育を通して小中一貫教育を充実、学力向上のための授業力向上、いじめ条例を活用しながら心の教育、教育活動全体を通しての体力向上ということに合わせて小中一貫教育の推進をしてまいります。

2点目が公設給食センター基本方針策定に向けて取り組んでいきます。担当のみでなく、関係機関と協力しながら進めていきたいと思っております。

3点目が学校における働き方改革の推進と教職員の不祥事防止・不祥事根絶について、仕組み的に負担が減るように検討していきたいと思っております。

4点目が部活動の地域移行への準備について、今年度と来年度が準備期間となっておりますので、市内スポーツ協会等とも情報共有をしながら、本市の規模でどのようにできるのか検討していきたいと思っております。

5点目がGIGA端末の活用について、今後はGIGA端末を活用して如何に思考力

を高めていけるかがポイントになります。先生方も使うだけではなく、活用の仕方が大切になってくると思います。

6点目が学校プール授業の今後の在り方について、八幡小学校で試験的に実施していきます。施設の部分と同時に授業の進め方についても話を聞きながら進めていきたいと思っています。

7点目が教育相談所の再整備について、施設の部分も大切ですが、中身の部分についても、不登校の児童生徒が増加しておりますので、新設に向けて検討していきたいと思っています。

●松本教育総務課長

(1) 教育相談所の再整備について

教育相談所につきましては、現在、フレンドスクール（適用指導教室）として機能もある施設でございますが、1980年（昭和55年）に八條小学校地内に建設されてから40年以上が経過しており、施設の老朽化が進んでおります。また、近年の教育環境に変化に伴い、当該施設を利用する児童生徒も増加していることから、改めて教育相談所の再整備について検討するものでございます。

具体的には、2の項目のとおり、データの比較できる平成28年度と令和3年度又は令和4年度と較べまして、教育相談所の相談件数は約1.6倍、フレンドスクールの活動件数は約2倍に増加している状況となっております。

このような状況を踏まえた施設の整備については、(1)居場所機能、(2)学習機能、(3)社会への適応支援機能、(4)相談機能の4つを整備方針としております。なお、(3)の項目にございますが、フレンドスクールの時間割にある栽培について、敷地内に畑を確保したいと考えております。

整備場所につきましては、中馬場保育所跡地を検討しており、面積は1,382㎡で、現状更地となっております。

施設規模ですが、施設整備については統合・再整理の考え方もあるところでございますが、先程ご説明いたしましたとおり、教育相談所における相談件数やフレンドスクールの活動件数が大場に増加していることを踏まえ、教育相談所機能として検査室・面談室・相談室の拡充や適応指導教室機能としての学習室の拡充を検討する必要があると考えております。

これらを踏まえるとともに、アセットマネジメントの考え方も勘案しながら、今後、適切な検討規模について検討を進めてまいります。

なお、現時点における敷地活用としては、資料中の右図のとおり、東側半分を教育相談所とし、西側半分は利活用について検討していますので、今後関係者からのご意見なども踏まえ整理してまいりたいと考えております。

最後にスケジュールについてでございますが、教育相談所は老朽化も著しく、近年の教室相談所の需要に対応できていない施設状況であり、早急な対応が求められていることから、令和9年度の開所を目指すことといたします。

具体的には、本年度中に基本計画の決定と基本設計・実施設計の発注を行いまして、令和8年度の早い時期から施工を開始し、約1年半の工期を見込んで、令和9年10月の開所に向け手続きを行ってまいりたいと考えております。

(2) 八潮市G I G Aスクール構想に関する新任教職員説明資料について

これは、4月1日に八潮市に配属された新任の先生方に対して説明を行った際の資料でございますが、令和6年度を迎えまして、この資料を使いまして、改めて本市のICT教育の概要につきご説明させていただきます。

まず、資料の2ページ目になりますが、令和元年12月に国のG I G Aスクール構想が打ち出され、1人1台端末が学びのスタンダードとなり、学習指導要領においても情報活用能力が学習の基盤となる資質・能力と位置づけられました。一方、社会の劇的な変化と学校の現状とでは依然としてギャップが存在していることをまずご説明しております。

3ページ目ではG I G Aスクール構想の概念をご説明しており、これまでの教育実践の蓄積とICTとのベストミックスを図ることで、学習活動を一層充実させていくことが必要であるをご説明しております。

4ページ目では、八潮市のG I G A端末であるクロームブックについてご説明しております。G I G A端末で活用するサービスに関しては、大きくGoogleのサービスとまなびポケットのサービスとに分かれており、このまなびポケットの核となるのが次ページでご説明しております授業支援ソフトのスクールタクトとAI学習ドリルのeライブラリになります。

5 ページ目では、令和 4 年度に小中一貫教育推進検討部会におきまして、「八潮スタンダード×ICT」としてとりまとめた結果をご紹介します。この

「八潮スタンダード×ICT」においては、八潮スタンダードのつかむ・見通す、考える、深める、まとめるの各段階における、スクールタクト、eライブラリ等の各ICTソフト、リソースの具体的な活用方法を示しております。

6 ページ目では、スクールタクトについてご説明をしております。スクールタクト上では、課題の配布から回答までの一連の流れを、紙を使うことなく、タブレット上で行うことが可能であり、実際の教育現場においても、児童生徒が慣れた様子でタブレットを使いこなしている様子が見られます。

7 ページ目では、eライブラリについてご説明しております。AIドリルの機能として、おすすめ学習、テーマ別学習に取り組むことができるほか、苦手箇所の克服、児童生徒との理解度に応じた課題を提示するなどのオンライン学習が可能となっております。

先生向けのご説明資料ということで、8 ページ目では、先生方が日常の事務で使用する統合型校務支援システムのC4th（シーフォース）の機能についても簡単にご説明しております。なお、このシステムでは、学籍管理、成績処理などの情報も取り扱うため、情報の取り扱いには厳重注意が必要であることもご説明しております。

最後のページでは、先生方向けのICTに関する参考資料、お知らせ等をまとめたICT活用サイトのご紹介をしております。

学校教育におけるICTにつきましては、今後GIGA端末の更新など様々な事業が予定されており、現場の先生方との協働が非常に重要であると考えております。

今後も引き続き、今回の研修会など、先生方への丁寧なサポートに努めてまいります。

●柳町新設小学校準備室長

(1) 新設小学校の状況について

4月5日に改めて入札の公告を行い、5月29日が開札となります。

開札の結果は改めてご報告いたします。

●倉林社会教育課長

(1) やしお市民大学・大学院入学式及び始業式並びに記念講演について

やしお市民大学第21期生、大学院第17期生の入学式・始業式を5月11日、土曜日、13時30分から、八潮メセナ集会室において挙行政します。委員の皆様におかれましては、是非ご出席をお願いいたします。

なお、今現在、やしお市民大学では、10名の入学者を迎えるとともに、12名が第2学年へ進級し、やしお市民大学院では、2名の入学者を迎える状況となっております。なお、市民大学の入学者の中には、89歳の女性や全盲の視覚障がい者の方の入学も受け入れ、多様性に富んだ生徒構成となっておりますことをご報告申し上げます

●高山教育部参事兼文化財保護課長

(1) 第96回歴史講座「絵図でたどろう～大瀬・古新田の史跡めぐり～」の実施結果について

4月18日に開催いたしました歴史講座では、江戸時代に作成された絵図や明治時代の古地図をもとに、身近に遺る史跡の見学会を行いました。

参加者は10名でございました。

見学地区は大瀬・古新田地区で、寺社仏閣や渡し場跡など7カ所の史跡を中心に見学いたしました。

参加者アンケートでは、「いつもの散歩道だったけど歴史については全く知らなかった。今回の歴史めぐりで、その歴史について理解でき大変ためになった。」

「八潮に長く住んでいても知らないことだらけ。地域の再発見であった。」等の意見が寄せられ、あらためて地域の歴史文化を認識する機会としていただけたのではないかと考えております。

(2) 季節展示「端午の節句」の開催について

資料館併設古民家 市指定文化財旧藤波家住宅等を会場に開催する季節展示は、各家庭に伝わる伝統行事の紹介を行っています。

4月20日から5月12日を会期とする今回の展示では、子どもの成長を願う節句行事「端午の節句」を取り上げました。

武者飾りやこいのぼり等を展示し、節句行事の発生源や行事のうつりかわり、飾り物に込められた願いについて紹介しています。

行事の次代への継承を目的とする企画でございます。

委員の皆様にも是非ご観覧いただきたく、ご案内申し上げます。

最後に、次第にはございませんが、令和6年度に予定する資料館行事の周知を目的とした「八潮市立資料館イベントガイド」を発行しましたので、机上に置かせていただきました。ご活用いただければ幸いです。

●山内教育部副部長兼学務課長

(1) 令和6年度児童・生徒数等について

本年4月1日現在の児童生徒数につきましては、小学校合計4,226人、学級数は169学級となっており、児童数は、昨年度比19人増、学級数は昨年度比3学級増となっております。

中学校合計では、2,037人、学級数は68学級となっており、生徒数は、昨年度比79人減、学級数は昨年度比3学級減となっております。

(2) 令和6年度教職員定数・配当について

表の左から、学校名、標準学級数と実学級数（弾力運用した結果、学級数を増した数）、次に校長、教頭、教員、養護、事務といった県費教職員の定数が記載されています。さらに、その右側には定数外等の配当教員の数が記されており、基準外（少人数指導）、小学校、低学年対応、初任者研修拠点校、通級指導対応、生徒指導などに対応した教職員の配当一覧となっております。

教職員の合計の数字ですが、小学校では260人、昨年度比4人増、中学校138人、昨年度比2人減となっております。この表の右側の区分には県費非常勤の人数です。

(3) 学校給食について

はじめに、「学校給食費の収納状況」についてご説明申し上げます。4月から3月までの収納率でございますが、小学校が「99.88%」、中学校が「99.79%」、小中学校を合算した収納率は「99.85%」、未納額は「435,781円」となっております。5月31日までに納付いただいた場合には、令和5年度の収入となりますので、収納率はさらに上がる可能性があるものでございます。

以降は資料がございませんので、口頭で説明させていただきます。

「学校給食のモニタリング」についてご報告申し上げます。

4月10日（水）から今年度の学校給食がスタートしました。これに伴いまして、学校給食が開始する数日前から学務課の栄養士が市内小中学校を訪問し、配膳室を中心に、学校給食における安全が保たれているか確認をしております。

また、本市の学校給食を作っている民間の給食提供事業者へも学校給食が提供されている期間中に、職員が週1回程度訪問し、調理工程や器具類の取り扱い等を含めた衛生面を中心に、確認作業を行っております。

さらに、外部機関による学校給食の衛生検査も実施しております。

●和田小中一貫教育指導課長

(1) 令和6年度「学校教育エイトプラン」について

今年度も2つの重点、8つの柱のもと、八潮の学校教育の推進を進めてまいります。主な変更点や重点といたしましては、1番に記載のある八潮スタンダードを活用した授業改善につきまして、これまでは八潮スタンダードに基づく授業改善となっております。

八潮スタンダードというのは先生方が目指すべき授業づくりのモデルであり、これを活用して引き続き浸透・定着を図りながら新しい学びを模索することで進めてまいります。

次に5番の国際化・情報化等に対応した教育の推進ということで、今年度中学生の海外派遣を再開いたします。また、情報活用能力の育成ということで、タブレット端末の効果的な活用にも力を入れて取り組んでまいります。

(2) 令和6年度八潮市立小・中学校「学力向上ガイドライン」について

こちらの主な変更点としましては、探究的な学びの推進でございます、今年度からは、ふるさと科を中心とした探究的な学びの推進を進めていきたいと考えております。

具体的には、地域連携、企業連携・大学連携等も促進しながら、魅力ある学びの推進を進めてまいります。そのような学びの中で、実社会で活用できる汎用的能力の育成（課題を発見する力、調べたことを発表する力、必要な情報を収集する力）を推進してまいります。

(3) 令和6年度八潮市小中一貫教育推進計画「はばたきプラン」について

先日、市内の代表校長先生及び教頭先生にご参加いただき、プランの内容について確認し、今年度の各部会の取り組み内容について検討しました。

今年度は、2ページの5番、個に応じた支援による不登校対策の推進、7番、「ふるさと科」を中心とした探究的な学びの推進、8番、地域・大学・企業との連携による学びの推進等を盛り込んだ8つの施策を柱として、小中一貫教育の目標である学力体力の向上と豊かな心の育成を図ってまいります。

3ページ以降はそれぞれの施策について詳しく掲載しておりますので、後ほどご確認いただければと思います。

(4) 令和6年3月・4月 事件・事故報告について

事件・事故報告は4件、内訳はいじめが1件、金銭トラブルが1件、家出が1件、交通事故が1件でございます。

家出については該当の子どもが見つかったという連絡を受けております。

交通事故については救急搬送となりましたが、その後の診断で打撲ということが分かりました。

(5) 令和6年度教育委員会学校訪問及び懇談について

資料に記載の日程での訪問を予定しております。

中学校ブロックごとの懇談会について、テーマは未定となっております。

ここ数年間は学力向上をテーマとしておりましたが、今年度は、いじめ・不登校への対応をテーマとして進めたいと考えております。

委員の皆様からのご意見がございましたらご連絡をお願いいたします。

(6) 令和6年度小中一貫教育指導課所掌事業教育委員参加依頼予定行事一覧について

昨年度との変更箇所については、海外派遣の再開することと運動会・体育祭が秋開催に変更となっております。

また、今年度は八條北小学校の50周年行事が予定されておりますので、詳細が決まりましたら改めてご案内させていただきます。

子どもたち、教職員の姿をご覧いただく機会を少しでも多くご案内できればと考えておりますので、よろしくをお願いいたします。

[教育長諸報告及び部課長報告・連絡事項の一括質疑]

○木下委員

小中学校の運動会・体育祭が秋開催に変更となったということですが、変更した経緯とこれまで秋に開催していた行事がどのようになるのか教えてください。

●和田小中一貫教育指導課長

まず、経緯についてご説明いたします。

昨年度、例年以上に気温が高い状況が続き、市内で熱中症による大規模な救急搬送が発生しました。このような状況も踏まえ、春の開催は子どもたちも暑さに慣れてない時期となってしまうことから、校長会で検討を重ね、10月に練習、11月に開催とすることで、春よりも暑さに慣れた状態で実施できることから、秋開催に変更することといたしました。

次に、昨年度まで秋に開催していた行事については、合唱祭・音楽会等がございます。こちらの対応については各学校での判断となっておりますが、運動会・体育祭の練習と並行して実施することとなることから、合唱祭・音楽会を春に変更することや、代わりとなる行事の実施を検討している学校もあると聞いております。

ただ、行事の構成としては、新年度がスタートして学級、学年の団結を深めるために運動会・体育祭を春に開催するのは適している面もありました。

また、秋に合唱祭・音楽会を開催することはクラス内の人間関係が出来上がった段階で実施することの良さもありました。

今後、各学校の状況が確認できましたら改めてご報告いたします。

○木下委員

教育相談所の再整備の中で、居場所機能として ICT 機器を利用した児童生徒の居場所の確保とありますが、内容を具体的に教えてください。

●松本教育総務課長

こちらにつきましては、タブレットの活用が学校でも浸透してきている中で、児童生徒への寄り添いの支援になるソフトウェア等も様々ありますので、今後教育相談所を活用してそのような先進的な取り組みを実施できるよう、ネットワークの基盤を作っていきたいと考えているものでございます。

○加藤教育長職務代理者

部活動の地域移行について、部活動が好きな先生もいると思いますが、先生が地域の方と共同でクラブのようなものを実施するというのは可能なのでしょうか。

●猪原教育部理事

文科省では兼職兼業として教育委員会が許可した場合には、スポーツ団体等の事務に従事することを可能としております。

ただ、勤務時間の考え方など課題もあるため、推奨はしていない状況です。

○橋本委員

新設小学校について、5月に開札があるとのことですが、ここで業者が決まらなかった場合の具体的な対応は決まっているのでしょうか。

●柳町新設小学校準備室長

様々なケースを想定しておりますが、現状では業者が決まらなかった場合の具体的な対応は未定です。

○橋本委員

八幡小学校のプール授業の業務委託についてですが、これは場所を借りて授業は先生が実施するのでしょうか。

●和田小中一貫教育指導課長

プールの授業も外部のインストラクターへ委託します。

ただ、事前に先生とインストラクターで授業の内容について打合せを行い、指導はインストラクターが実施し、評価は先生が行うという形になります。

○高橋委員

今年度中学校の海外派遣が再開するということですが、人数と派遣先を教えてください。

●和田小中一貫教育指導長

派遣する人数は18名、派遣先はオーストラリアのケアンズになります。

[教育長が定例会閉会の宣言をする]

会議終了。